

真野宏子先生と行く オランダ、ベルギー 美術館を巡る旅 10日間

レンブラント作『夜警』(アムステルダム国立美術館所蔵)



ファン・エイク作『神秘の仔羊の祭壇画』
聖バーフ教会(ゲント)所蔵



ルーベンス作『キリスト降下』
ノートルダム大聖堂(アントワープ)所蔵

～ご参加のお誘い～

ヨーロッパに秋が訪れ文化の香りもいっそう高まる季節に、オランダとベルギーの美術をめぐる旅を行います。この地に花開いたルネサンス時代の美術(ファン・エイクやロヒール・ファン・デル・ウェイデン、メムリンク、ボス、ブリューゲルらのネーデルラント絵画)や17世紀のバロック美術(ルーベンス、ヴァン・ダイク、ハルス、レンブラント、フェルメール、ライスダールら)の至宝を、各地の美術館や聖堂に訪れます。特色ある近現代の美術館ではゴッホ、モンドリアン、マグリットらこの地の名だたる美術家の名画を数多く堪能し、印象派以降の世界の名品にも向き合い、中世以来の街並みから世紀末、近現代の建築も体験してみようという欲張りな内容です。美術に関連の深い世界遺産の街と施設にもお連れします。講座で学んだ美術の世界を直に味わってみませんか。 真野 宏子

■旅行期間：2017年9月7日（木）～9月16日（土）10日間

■旅行代金：518,000円（2名様1室利用の場合の1名様あたり料金）（注1）

お一人部屋利用追加料金:88,000円

■最少催行人員:15名様（最大25名様）

■添乗員:全行程同行してお世話します

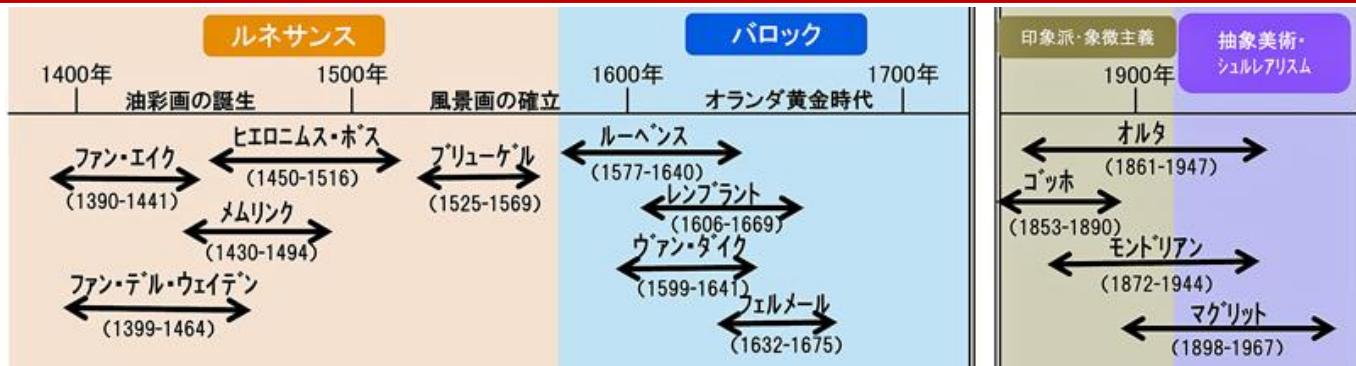
■申込締切:2017年7月25日(月)…第1次募集(残席がある場合、延長する場合がございます)
(ご予約は先着順です。残席有無はお問合せ下さい。定員になり次第締め切りとさせて頂きます。)

(注1)上記の旅行代金以外に、別途、国内外空港諸税・施設使用料、燃油サーチャージ、航空保険料が必要となります。(2017年5月18日時点/目安額合計 25,130円) 燃油サーチャージや空港諸税は航空会社による代金見直しや為替レートにより変動し、残金ご請求時点の実費を徴収させて頂きます。それ以降の為替変動による追加徴収、返金はございません。ご旅行代金は、ご出発30日前の時点の正式申込人数により決まります。(上記のご参加人数に講師と添乗員の人数を含みません)

同行講師 真野 宏子(まの ひろこ) のプロフィール

早稲田大学オーブンカレッジ講師。共立女子大学・芝浦工業大学講師。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。博士(文学・早稲田大学)。専門分野は、西洋美術史および芸術学。訳書に『エドヴァルト・ムンク』、『トゥールーズ・ロートレック』(PARCO出版)など。

オランダ、ベルギー絵画の主な系譜



動乱の地に花開いた珠玉の名画を巡る

大国に支配され欧州の政治経済の中心地であったオランダ・ベルギーでは美術史上重要な技法や絵画ジャンルが誕生しました。中でも、15世紀のフランドル絵画を代表するファン・エイク兄弟らが確立した油彩画の技法はイタリア・ルネサンスにも大きな影響を与えました。16世紀にはルーベンスらが精緻で美しい宗教画を数多く描き、ベルギーでのカトリックの復権に貢献します。また、オランダでは17世紀に経済力を持った商人の依頼で風景画や風俗画、肖像画が描かれ、フェルメールやレンブランが活躍したオランダ絵画の黄金時代が花開きました。動乱の地に生まれたオランダ・ベルギーの珠玉の作品は見逃せません。

見学箇所の魅力

大自然と調和した森の中の美術館へ ～クレラー・ミュラー美術館(オランダ)～

別名「ゴッホの森」と呼ばれる自然豊かな国立公園内にある美術館で、ゴッホ美術館に次ぐ87点のゴッホの作品を所蔵しています。



箱根の彫刻の森美術館も参考にした庭園▲



ゴッホ作「夜のカフェテラス」

オランダの巨匠たちの名画を鑑賞 ～マウリツツハイス美術館(オランダ)～

オランダ黄金時代の作品が集められたマウリツツハイス美術館は、フェルメールの「真珠の耳飾りの少女」など世界的に有名なコレクションが揃っています。マウリツツ公の邸宅として建てられた館内は、大広間ではなく各部屋に著名な作品が展示され、他の美術館とは異なる上品な雰囲気が感じられます。



フェルメール作「真珠の耳飾り」▲

フェルメールのエッセンスが詰まった街へ ～デルフト(オランダ)～

王室御用達のデルフト焼きが生まれたデルフトはフェルメール生誕の地。彼の作品にはデルフトでの日常や風景が凝縮されていると言われています。こぢんまりとしたデルフトの街には、彼の生家やアトリエ跡、埋葬されている教会がマルクト広場周辺に残っています。フェルメールゆかりの地と名画の舞台にご招待致します。



フェルメール作「デルフトの眺望」と描かれたとされる場所▲



オランダ名物、風車の風景(キンデルダイクにて)

聖バーフ教会(ゲント)

～ブルージュ(ベルギー)～ フランドル代表画家 メムリンクの作品を鑑賞

12世紀の施療院を利用したメムリンク美術館は、『聖ウルスラの聖遺物箱』などフランドルの最高傑作の芸術を所蔵しています。



▲美しい運河が縦横に走る中世の町ブルージュ。その起源は9世紀と言われ、13~14世紀にかけハンザ同盟の中核都市として発展し、運河を利用した毛織物の貿易で隆盛を極めました。



▲ミケランジェロの彫刻「聖母子」(ブルージュの聖母子教会)

訪問ルート図



研修日程

	月日	訪問地	時刻	交通	日程	食事
1	9/7 (木)	東京 アムステルダム	午前 夜	✈	□ご出発の2時間前に空港へ集合。 ■東京(成田又は羽田空港)発。空路、ヨーロッパ内都市乗り継ぎ、アムステルダムへ。 ■アムステルダム空港着。その後、ホテルへ。 《アムステルダム泊》	□ 機 □
2	9/8 (金)	アムステルダム		➡	■終日、アムステルダムにて美術館を巡ります。レンブラントの“夜警”などで知られる「○国立美術館」、数多くのゴッホ関連の展示が充実した「○ゴッホ美術館」、19世紀後半以降の作品の展示された「○市立近代美術館」へご案内します。 (夕食は自由食です) 《アムステルダム泊》	➡ ➕ □
3	9/9 (土)	アムステルダム ユトレヒト	午前 午後	➡	■朝食後、ゴッホなど、オランダ黄金時代の近代絵画が充実した「○クレラー・ミュラー美術館」へご案内します。その後、オランダ第4の都市、ユトレヒトへ。 ■着後、「●ドム教会」、ユトレヒト出身の建築家、リートフェルト設計の「○シユレーダー邸」、ユトレヒトを代表する博物館「○セントラル・ミュージアム」を見学します。 《ユトレヒト泊》	➡ ➕ ➕
4	9/10 (日)	ユトレヒト デン・ハーグ デルフト	午前 午後	➡	■朝食後、デン・ハーグへ。着後、17世紀オランダ・フランドル絵画の名品のある「○マウリツ・ハイス美術館」、「○ブレディウス美術館」、「○市立美術館」を見学します。 ■その後、フェルメールの出身地、デルフトを散策。「●フェルメールの家」、「●メーヘレン邸跡」を訪ねます。(見学順は翌日と入れ替える場合があります) 《デルフト泊》	➡ ➕ ➕
5	9/11 (月)	デルフト (キンデルダイク) アントワープ	午前 午後	➡	■朝食後、デルフトの旧市内を散策。フェルメール作“デルフトの眺望”が描かれた場所とされる「●運河」、フェルメールの墓もある「○旧教会」、「●新教会」を訪ねます。その後、ベルギー北部のアントワープへ。 ■途中、運河沿いに風車が並ぶ「●キンデルダイク」に立ち寄ります。 ■アントワープ着後、「○聖パウルス教会」、ルーベンス作品の展示もある「○ノートルダム大聖堂」へご案内します。(見学順は翌日と入れ替える場合があります) 《アントワープ泊》	➡ ➕ ➕
6	9/12 (火)	アントワープ ブルージュ	午前 午後	➡	■朝食後、ルーベンスのパトロンだった「○ロコッコの家」、「○聖ヤコブ教会」、「○ルーベンスの家」へご案内します。その後、フランドル地方の水の都、ブルージュへ。 ■ブルージュ着後、「●ベギン会修道院」、「●マルクト広場」、「●鐘楼」へご案内します。 (見学順は翌日と入れ替える場合があります) 《ブルージュ泊》	➡ ➕ ➕
7	9/13 (水)	ブルージュ ゲント ブリュッセル	午前 午後 夕刻	➡	■前日に引き続き、ブルージュの観光。「○メムリック美術館」、「○聖母教会」、「○グレンヒング美術館」を見学。 ■その後、ファン・エイク兄弟ゆかりの地、ゲント(ヘント)へ。 ■着後、「○聖バーフ教会」、「○ゲント美術館」を見学後、ブリュッセルへ。 ■ブリュッセル着後、「●グランプラス」へご案内します。 《ブリュッセル泊》	➡ ➕ ➕
8	9/14 (木)	ブリュッセル		➡	■終日、ブリュッセルの観光。「●ノートルダム・デュ・サブロン教会」、「○ブリュッセル王立美術館」、「○世紀末美術館」、「○マグリット美術館」、「●ノートルダム・ド・ラ・シャペル教会」と「●ブリューゲルの家」、「○オルタ美術館」へご案内します。 (夕食は自由食です) 《ブリュッセル泊》	➡ ➕ □
9	9/15 (金)	ブリュッセル	夕刻	➡ ✈	■朝食後、「○ベルビュ博物館」、「●ストクレ邸」を見学します。 ■その後、ブリュッセル空港へ。 ■ブリュッセル空港発。空路、ヨーロッパ内都市乗り継ぎ、帰国の途へ。 《機中泊》	➡ □ 機
10	9/16 (土)	東京	夕刻		■東京(成田又は羽田空港)着。解散。	機

旅行条件とご注意

□発着地／東京発着(成田または羽田空港着)

□利用予定航空会社／

エールフランス航空、KLMオランダ航空、全日空、日本航空、ルフトハンザドイツ航空、スイスインターナショナルエアラインズ

□食事／朝食➡8回、昼食➕7回、夕食➕5回 □最少催行人員／15名様(最大25名様) ※同行講師と添乗員の数を除く

□添乗員／全行程同行してお世話します □査証／不要 □旅券残存有効期間／帰国時3か月以上

※日程、内容は、交通機関の運航スケジュール、手配状況により、変更される場合がございます。

※上記日程表に記載された見学順やタイムスケジュール、発着時間は目安です。前後します。

※現地での観光、宿泊、日程表の見方については、最終頁もご覧下さい。

※お申込の際は最終頁の「旅行取引条件及び旅行条件」をお読み下さい。

«お申込方法、お手続きの流れ»

①旅行参加申込書の提出

必要事項をご記入の上、株ユーラシア旅行社迄、郵送またはファックスにてご送付下さい。

②申込金の納付

お申込書の受領後、旅行申込金請求書（30,000円）を送付します。期日迄に所定の銀行口座へお振込み下さいますようお願いします。旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領した時に成立するものとします。

③旅行説明会

事前の旅行説明会を実施する場合があります。
決定次第、ご連絡致します。

④研修費用（旅行代金）残金のお支払い

ご出発1ヶ月前頃、請求書を発送致します。
残金のお支払いは出発の21日前までとなります。

⑤最終案内（旅のしおり）

出発当日のご案内、その他詳細案内書を出発の7～8日前にお送りします。

企画協力 早稲田大学エクステンションセンター

TEL 03-3208-2248

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1

旅行日程について

〈お食事〉 □機内食 □朝食 ■昼食 ■夕食 □食事なし

〈訪問地・交通機関の表記に関して〉

「○」入場観光 「●」下車観光 → 航空機 ← バス

〈時間・時刻の表記に関して〉

日程表に記載されている時刻は目安の時間となります。
道路状況などにより左右されますことをお含みおき下さい。

ご宿泊について

●お部屋はツインルーム（2名様用）を2名様でご利用頂くことを基本としています。1名または奇数でご参加の場合、お一人部屋（追加代金が必要）となります。

●「ツインルーム」には、2つのベッドマットが離れていないタイプ、セミダブルベッドとシングルのソファーベッドが設置されているタイプの部屋も含まれます。

●相部屋をご希望の場合、必ずしも同年代の方と一緒になるとは限りません。喫煙、禁煙のご希望にそえないこともあります。また、他にお一人参加の相部屋希望の方がいらっしゃらない場合、お一人部屋となり、追加料金が必要となる場合があります。

●お一人部屋（シングルルーム）はお二人部屋（ツインルーム）と比べて手狭になることがあります。

●ホテルの部屋は、階層、部屋の向き、広さ、タイプ、調度品など、必ずしも同一でない場合があります。

【利用予定ホテルリスト】

- ・アムステルダム：メルキュール・アムステルダム・シティ又は同等クラス
- ・ユトレヒト：パークプラザ又は同等クラス
- ・デルフト：ハンプシャー・デルフト・センター又は同等クラス
- ・アントワープ：プラザ又は同等クラス
- ・ブルージュ：ノボテル・ブリュージュ・セントラム又は同等クラス
- ・ブリュッセル：ウサ・プレジデント・パーク又は同等クラス

旅行取引条件及び旅行条件（一部抜粋） お申込の際には必ず旅行条件書（全文）をお受取りになり、事前に内容をご確認の上、お申込下さい。

●募集型企画旅行契約

この旅行は株ユーラシア旅行社（東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館4F、以下「当社」といいます）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は、当社と「募集型企画旅行契約」（以下「契約」）を締結することになります。また、旅行条件は当書面によるほか、別途お渡しする旅行条件書（全文）、出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）および当社旅行業約款・募集型企画旅行の部によります。

●旅行のお申込み及び契約成立時期

(1)所定の旅行参加申込書に所定の事項を記入の上、下記の申込金を添えてお申込み下さい。申込金は、旅行代金の一部として充当します。

(2)電話、郵便、ファクシミリ、インターネット、その他の通信手段でお申込みの場合、当社が予約の承諾の旨を通知し、当社が定める期間までに申込書の提出と申込金の支払いをしていただきます。

(3)旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領した時に成立するものといたします。

●旅行代金に含まれるもの

(1)旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金
(特に明示のない限り、エコノミークラス)

(2)旅行日程に明示した観光の料金（バス等の乗り物料金・ガイド料金・入場料金）

(3)旅行日程に明示した宿泊料金及び税・サービス料金

(4)旅行日程に明示した食事の料金・税・サービス料金（機内食は除きます。）

(5)航空機による手荷物運搬料金（航空会社により規定が異なります。）

(6)添乗員同行費用（添乗員同行コースの場合）、団体行動中のチップ

●旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。

(1)日本国内における空港施設使用料、旅客保安サービス料、旅行日程中の各空港諸税、運送機関の課す付加運賃・料金（燃油サーチャージおよび航空保安料）

(2)超過手荷物料金

(3)追加飲食代、クリーニング代、電話代、ホテルのボーイ・メイドへのチップ、その他個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金

(4)お一人部屋を使用される場合の追加料金

(5)日本国内におけるご自宅から発着空港までの交通費・宿泊費

(6)傷害・疾病に関する治療費

(7)希望者のみ参加されるオプショナルツアー（別途料金の小旅行）の代金

(8)その他、上記●旅行代金に含まれるものに記載のないもの

●取消料のかかる場合（お客様による旅行契約の解除）

お客様は下記の取消料を支払って旅行契約を解除することができます。（追加手配に関しても以下の取消料の規定に準じます。）

解除時期	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日前～21日前迄	申込金全額
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日前～3日前迄	お支払対象旅行代金の20%
旅行開始日の前日、前日、当日の場合	お支払対象旅行代金の50%
旅行開始後の解除及び無連絡不参加の場合	お支払対象旅行代金の100%

●旅券・査証

(1)旅券（パスポート）：旅行参加にはパンフレット記載の残存有効期間を満たす旅券が必要です。旅券の取得及び現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認は、お客様の責任で行ってください。

(2)日本国籍以外の方は、必ずご自身にて本国の領事館・渡航先国の領事館・入国管理局事務所に必要書類の要否をご確認下さい。

●渡航先の海外危険情報・保健衛生

(1)渡航先（国又は地域）によっては「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が公表されている場合があります。お申込みの際に当社より「海外危険情報に関する書面」をお渡します。また、ご出発までに必ずご自身で「外務省海外安全ホームページ」<http://www.poubanzen.mofa.go.jp/>をご確認ください。

(2)渡航先の衛生状況については、厚生労働省「海外渡航者のための感染症情報ホームページ」<http://www.forth.go.jp/>をご自分でご確認ください。

●個人情報の取扱い

当社は、ご提供頂いた個人情報（氏名、性別、住所、電話番号、バスポート番号、年齢、生年月日等）について、お客様との間の連絡のために利用させていただきます。お客様がお申込みいただいた旅行における運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配のために、運送・宿泊機関等及び手配代行者に対し必要な範囲内で提供させて頂きます。

※この他、当社はいくつも当社の商品やサービス、キャンペーンの案内、〈アングートのお願い〉、〈統計資料の作成〉、〈団体旅行の円滑な実施のために旅行中にお渡しする参加者名簿（氏名のみ）〉、〈早稲田大学エクステンションセンターとの共有〉、〈ユーラシア旅行社及び早稲田大学エクステンションセンターにおける保険会社との共有等〉、お客様の個人情報を利用させていただきます。

（〈4〉の記載をご希望されないお客様は、当社までお申し出ください）

●その他

(1)当社はいかなる場合でも旅行の再実施はいたしません。

(2)運送機関の遅延、不通、天災地変等当社の関与できない事由が生じた時、観光内容の変更、削除等が生じることがありますが、当初の旅行内容のサービスが提供できるよう最善の努力をいたします。その他、現地事情により旅行中の光景、宿泊順の変更が生じる場合がありますので予めお含みおき下さい。

●旅行代金・旅行条件の基準日

この旅行条件および旅行代金は、2017年4月20日現在有効な運賃規則を基準として算出しています。

お申込み・お問い合わせは下記へ

株式会社 **ユーラシア旅行社**

〒102-8642 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館4F 営業時間：月～金 10:00～18:00(土・日・祝休)

TEL: 03-3265-1900 FAX: 03-3265-1395 担当：栗山 啓

URL <http://www.eurasia.co.jp> e-mail group@eurasia.co.jp (総合旅行業務取扱管理者)

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取扱いの責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。